

稲田小の周辺修繕
 施工の経験を発表
 帯工業高土木科

行政や民間企業の協力を
 得て、都市計画や施工管理
 などをテーマとした探究学
 習に取り組んだ帯広工業高
 校環境土木科3年生の「課



題研究発表会が25日、同校で開かれた。

土木についての体系的・
 系統的な理解や独創的な解
 決策の探究などを目的に、
 6月からグループごとに取
 り組んできた。帯広開発建
 設部、帯広市、平田建設（土
 幌）、帯稲田小学校が協
 力した。

発表会には協力団体の代
 表者らと同科の2年生が出
 席。平田建設の協力で帯広
 稲田小グラウンド横のコン
 クリートブロックを修繕し

探究学習の成果を発表す
 る3年生

たグループは、工事を通じ
 て学んだ施工管理などに
 ついて発表。現場で起こり得
 る災害を予測しながら安全
 対策に努めたことなどを紹
 介した。

道開発局への就職が決ま
 っている相内大誠さんは
 「コロナ禍でインターンシ
 ュプに行けなかったが、学
 びを深める機会に恵まれて
 うれしい。安全安心で住み
 よいまちづくりに貢献でき
 るよう卒業後も努めていき
 たい」と話した。

(澤村真理子)